

日本工学会 技術倫理協議会 第9回公開シンポジウム

技術者・研究者の社会的信頼の向上に向けて

日時：平成25年11月20日（水）10:00～17:00（9:30より受付開始）

会場：建築会館ホール 〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20 TEL 03-3456-2051（代）

開催趣旨：日本は、3.11の東日本大震災、福島原発事故、さらに最近の研究論文や研究費にまつわる不祥事などから、技術者・研究者の社会的責任や倫理について課題を多く抱えており、その社会的信頼を回復するために学協会の果たすべき役割が増えています。本シンポジウムでは、このような状況を踏まえて、技術者・研究者の社会的信頼の向上に向けて学協会が果たすべき役割と今なすべきことについて幅広く議論します。

主催：公益社団法人日本工学会 技術倫理協議会

【協議会会員】安全工学会、電気学会、電子情報通信学会、土木学会、日本化学会、日本機械学会、日本技術士会、日本建築学会、日本原子力学会、日本工学アカデミー、日本工学教育協会、日本非破壊検査協会、日本マリンエンジニアリング学会

会場アクセス：JR 田町駅、都営地下鉄三田駅（浅草線・三田線）徒歩3分

（地図は<http://www.ajj.or.jp/jpn/guide/map.htm>をご参照ください。）

交流会：シンポジウム終了後、交流会を開催します。事前登録制ですので参加申込書の「交流会に参加する」欄にチェックを入れてください。

参加費：シンポジウム資料代：1,000円。交流会（希望者のみ、事前予約制）：3,000円。

いずれも当日会場受付において申し受けます。

参加申込方法：別紙の『参加申込書』（[http://www.jfes.or.jp/\\_cet/topic/topic\\_no018.html](http://www.jfes.or.jp/_cet/topic/topic_no018.html)）に記入後、電子メールまたはFAXにて、日本工学会事務局（[eng@jfes.or.jp](mailto:eng@jfes.or.jp)、FAX (03)6265-0673）にお送りください。

問合せ先：公益社団法人日本工学会事務局

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-2-2 東京理科大学森戸記念館3階

E-mail:[eng@jfes.or.jp](mailto:eng@jfes.or.jp)、Tel:03-6265-0672、Fax:03-6265-0673

URL:<http://www.jfes.or.jp/>

\*\*\*\*\* プログラム \*\*\*\*\*

総合司会：檜山為次郎副議長

1. 議長挨拶（10:00～10:10） 三木哲也議長
2. 基調講演Ⅰ（10:10～11:10）「技術者・研究者の社会的信頼の向上」  
北村 正晴氏（東北大名誉教授、(株)テムス研究所所長）
3. 基調講演Ⅱ（11:10～11:50）「日本学術会議『科学者の行動規範』の改定」  
笠木 伸英氏（東京大学名誉教授、JST 研究開発戦略センター上席フェロー）  
（昼食休憩 11:50～13:00）
4. 講演1（13:00～13:30）「工学系学協会の取り組み（アンケート結果の分析、等）」  
札野 順氏（技術倫理協議会幹事、金沢工業大学）
5. 講演2（13:30～14:00）「技術者による実践的工学倫理—先人の知恵と戦いから学ぶ—」  
中村 収三氏（元大阪大学）
6. 講演3（14:00～14:30）「土木学会の取り組み事例」  
皆川 勝氏（土木学会倫理・社会規範委員会幹事長、東京都市大学）  
（休憩 14:30～15:00）
7. パネルディスカッション（15:00～17:00）  
テーマ：学協会・産業界・大学の果たすべき役割  
パネラー：札野 順氏、中村 収三氏、皆川 勝氏  
司会者：三木 哲也技術倫理協議会議長
8. 交流会 17:15～18:45